

中央環境審議会騒音振動部会（第2回）議事要旨

<日時> 平成17年3月22日（火） 14:00～16:00

<場所> フロラシオン青山 クレール

<議題>

- (1)騒音振動対策の現状について
- (2)今後の騒音振動対策の課題について
 - 自動車単体騒音対策に関する現状と課題について
 - 航空機騒音に係る環境基準の評価方法に関する課題について
 - 法定受託事務処理基準の見直しについて
- (3)その他

<議事> 会議は公開で行われた。

小澤部会長から騒音振動部会の部会長代理に橘秀樹委員が指名された。

資料1に基づき事務局から騒音振動部会の設置、所掌等について説明した。

議題（1）について

資料2に基づき、事務局から騒音振動対策の現状について説明した。委員から、環境基準における旧基準と新基準との達成状況の比較等に関する質問が出された。

議題（2）について

資料3、資料4、資料5に基づき、事務局から今後の騒音振動対策の課題について説明した。委員から、規制等は一律に国で定めることも重要だが、地域実情にあった規制も重要である等の意見が出された。

<配付資料>

・中央環境審議会騒音振動部会委員名簿

資料1 中央環境審議会関係法令等

資料2 騒音振動対策の現状について

資料3 日本の自動車排気騒音対策の状況

資料4 航空機騒音に係る環境基準（WECPNL）の課題について

資料5 騒音に係る環境監視事務の処理基準等の改正について（概要）

参考資料1 平成15年度騒音規制法、振動規制法施行状況調査について

参考資料2 自動車騒音常時監視の施行状況について

参考資料3 航空機騒音、新幹線鉄道騒音 振動の状況について

<本件に対する問い合わせ先>

環境省環境管理局大気生活環境室 03-5521 8300（ダイヤルイン）